



(本発表のお問い合わせ先)
こども保育教育課
広報資料取扱主任: 坂東 崇嗣
電話 087-839-2358

【市長定例記者会見】潜在保育士就職一時金交付事業について

本市では、待機児童の解消のため、保育士確保対策に取り組んでいるところです。

令和6年度から、新たな保育士確保対策として、潜在保育士を対象とした、就職一時金交付事業を実施します。

※潜在保育士とは、保育士登録を有することとなった日から1年を超えており、かつ現在、保育士として勤務していない方をいう。

1 一時金交付額 10万円

- 2 交付要件
- (1)香川県福祉人材センターからの職業紹介により雇用関係が成立し、令和6年4月1日以降に保育士等として保育所等に勤務を開始していること
 - (2)雇用契約上の勤務時間が週15時間以上であること
 - (3)勤務開始後、6月を超えて継続して雇用されていること

3 ホームページURL

https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/youchien_hoiku/kodomoen/hoiku_emergency.html

4 お問い合わせ

高松市こども保育教育課

TEL 087-839-2358

メールアドレス kohokyo@city.takamatsu.lg.jp



(本発表のお問い合わせ先)

環境業務課

広報資料取扱主任: 高崎 繁治

電話 087-834-0389

【市長定例記者会見】「たかまつごみ出しサポート事業」の実証実験を行います！

高齢者のみの世帯の増加に伴い、家庭からのごみ出しに課題を抱える事例が増加していることから、以下のとおり、新たな高齢者のごみ出し支援として「たかまつごみ出しサポート事業」(家庭ごみの戸別収集(有料))の実証実験を行います。

1. 実施期間

令和6年6月1日から令和7年3月31日まで(利用登録は令和6年5月1日から開始)

なお、実証実験終了後、事業の見直し等を行い、対象地域を全市に拡大して継続実施する予定としております。

2. 対象地域

牟礼総合センター管内(屋島中町、屋島東町、屋島西町、高松町、春日町、新田町、牟礼町大町、牟礼町原、牟礼町牟礼、庵治町)に居住している者

3. 対象要件

要介護2以上の認定を受けた65歳以上の世帯で居宅介護サービスを利用している方

4. 支援内容

本市職員が玄関先までごみの収集に伺います。(1回に3袋まで出せます※1袋10kg以内)

【ごみの種類】 ※分別は必要です。

一般家庭ごみ 全種 ※ごみステーションに出せるごみ(粗大ごみは除く)

「燃やせるごみ、破碎ごみ(有害ごみ含む)、缶・びん・ペットボトル、紙・布、プラスチック容器包装」

【収集日】

毎週金曜日(祝日を除く) ※収集が必要な日の2(営業)日前までに電話で依頼が必要です。

【料金】

1回につき510円(臨時・粗大ごみシール1枚を貼って出してください。)

■添付資料:

・周知用チラシ.pdf

(本発表のお問い合わせ先)
美術館美術課
広報資料取扱主任: 牧野裕二
電話 823-1730

【市長定例記者会見】高松市美術館特別展「日本の巨大ロボット群像」 の開催について

- 会期／2024年4月20日(土)～6月16日(日)
 - 開館時間／9:30～17:00(金曜日、土曜日は19:00閉館／入室は閉館30分前まで)
 - 休館日／月曜日(ただし、4月29日(月・祝)、5月6日(月・振休)は開館、4月30日(火)、5月7日(火)は休館)
 - 観覧料／一般1,200円(960円)、大学生600円(480円)、高校生以下無料
- ※()内は前売、20名以上の団体料金
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて4月19日(金)まで販売(詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。)

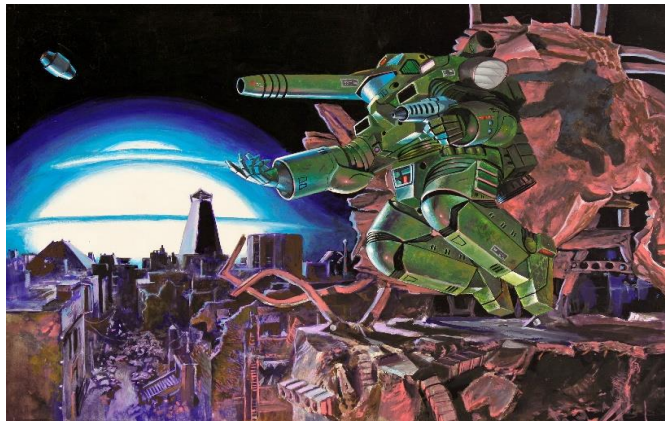
『鉄人28号』(1963年)をロボットアニメの嚆矢として、その後『マジンガー Z』(1972年)の大ヒット、ロボットアニメの流れに新風を吹き込んだ『機動戦士ガンダム』(1979年)の影響下、現在に至るまで多数のロボットアニメが制作され、魅力的なロボットがデザインされてきました。

本展では、近年までのロボットアニメにおけるデザインと映像表現の歴史を、それらの「リアリティ」形成において重要な役割を果たした設定上の「メカニズム」と「大きさ」を軸に検証していきます。その上で「巨大ロボットとは何か？」を観覧者の皆さんとともに考えていきたいと思えます。

※詳細は別添のチラシをご参照ください。

■添付資料:

・チラシ



加藤直之・宮武一貴《宇宙の戦士》(1977年)©スタジオぬえ

(本発表のお問い合わせ先)

消防局総務課

広報資料取扱主任: 目黒 利晴

電話 087-861-2502

【市長定例記者会見】日勤救急隊を導入します！

近年、全国的に救急需要は増加傾向にあり、本市においても、令和5年中の救急出場件数は27,041件と、令和4年の過去最多(25,263件)を大幅に更新しました。

救急出場件数の増加への対応として、これまで段階的に救急隊員を増員配置してきたところですが、高齢化の進展などにより今後も更なる救急件数の増加が見込まれています。

このため、本市における救急需要に対する取り組みの一環として、現在24時間365日対応している14隊(三木町、綾川町を含む)の救急隊に加え、転院搬送に特化した日勤救急隊を導入するものです。

【運用開始日】

令和6年5月1日(水)

【導入の効果】

比較的、緊急度が低いと判断された転院搬送に日勤救急隊が対応することにより、より緊急度の高い救急事案に対し、直近の救急隊が迅速に対応できる効果が見込まれます。

【編成等】

職員数:6名

定年延長者や再任用職員の救急救命士資格を活用するとともに、育児等により24時間勤務が難しい職員に対し、働き方の選択肢を提供します。

【発隊式について】

日 時:令和6年5月1日(水) 午前9時

場 所:高松市多肥下町1530-16 高松市南消防署

参加者:消防局長、消防局次長(消防防災課長)、消防局総務課長
高松市民防災センター長、日勤救急隊員

